

開催日時	令和8年2月20日(金) 19時00分～21時20分
開催場所	web
出席者	間瀬、木澤、小山、山本、熊谷、樋笠、山口、正木、井貫、桑山、藤、中谷、有吉、玉木、森沢 上野、中村、岩井、小森、松本
欠席者	岩田、西原
記録者	松本
議題1	会長報告
【内容】	
会長行動録(主なもの)	講演活動報告：2月20日東京での連盟講演会(岩田先生と)にて、兵庫県の活動が全国的に好評を得て宣伝できた。岩田先生は懇親会に出席のため本日の理事会は欠席。 選挙関連：衆議院・参議院の応援候補および比例区の田中昌史先生が当選したことへの感謝と期待が述べられた。 尼崎3士会連絡協議会：尼崎市からの委託事業において、法人格のない組織への委託継続が困難になる懸念があり、士会として下支えを検討中である。 奈良勲先生を偲ぶ会：2026年6月27日(土)に神戸ポートオアシスにて開催予定。日本理学療法士協会が主導。有志によるお手伝いを広く募る方針。 集中治療領域研修会：第1回研修会が好評のうちに終了した。
議題2	審議事項：認定スクールトレーナー制度 第3回養成講習会受講者の推薦
項目	内容詳細
審議結果	応募者12名の中から、活動実績のある先生および学校現場の知見を持つ先生の2名を選出したことが報 審議の結果、異議なく承認された
議題3	審議事項：連盟主催研修会によるポイント認定
項目	内容詳細
審議結果	2月7日のハイブリッド研修会にて、Zoomの定員設定ミスにより一部会員が一時入室できなかったトラブル について審議された。 全登録者に一律付与するのではなく、問い合わせがあった会員に対して真摯に対応し、個別にポイント付 与を行う方針で承認された。再発防止策として、開催前のアカウント設定確認の徹底が確認された。
議題4	審議事項：2025年度代議員選挙における補欠代議員の選出
項目	内容詳細
審議結果	兵庫県の代議員定数15名、補欠代議員数5名において、補欠代議員数が定員に1名足りないため、県士 会推薦として事務局職員を選出することが提案された。 審議の結果、異議なく承認された
議題5	審議事項：2026年度予算案について
項目	内容詳細
審議結果	予算案の全体像が提示され、活発な議論が行われた。 収支状況：収入約6,510万円、支出約6,565万円。単年度で約54万円の赤字、積立金を含めると約140万 円の赤字予算となっている。 主な論点： 会員数見込み：現状維持の5,800名を見込む根拠について議論。減少傾向を踏まえ5,700名程度で見積も るべきとの意見もあったが、入会促進活動を含め5,800名を基準とすることで合意。 戦略的赤字：会費引き下げ後の財務状況を数年スパンで見る「戦略的赤字」として容認する方向で議論さ れた。 各部予算の調整：生涯学習部のソフトウェア購入(サブスクリプションか買い切りか)、スポーツ活動支援 部の日当負担(他団体からの委託費との整合性)、管理者ネットワーク会議の講師謝礼 等について精査 が求められた。 こども生涯支援部において、言語聴覚士会から予算不足を理由に事業の肩代わりを打診されているが、 士会としても余裕があるわけではないため、会長同士で事業の必要性を再協議することとなる。 デジタル業務支援部では、議事録の自動化などAI活用の検討費用について、予備費で対応するのか事業 費に組み込むのかが検討された。 阪神南(尼崎)支部では、法人格を持たない任意団体への委託が困難になる行政側の事情を受け、支部 が総合事業の下支えをするための会議費や研修費(約13万円増)が計上された。 議論された修正箇所を反映させ、3月6日までに最終調整を行うことを前提に承認された。3月13日の理事 会で最終決定される予定である。
議題6	報告事項(補足事項)
項目	内容詳細
審議結果	新人・新入会対象説明会：2026年4月19日(日)に甲南女子大学で開催決定。 管理者ネットワーク会議：地域の課題解決や制度提案を行う場として定義付けを共有。 急性期マルチモビリティ研修会：2月7日・8日に開催。大雪の影響による急遽のハイブリッド対応となっ たが、39名が参加し概ね好評であった。 登録理学療法士制度：2026年度が更新年度となるため、会員への周知と各部での協力依頼がなされた。 令和8年度兵庫県理学療法士会定時総会：2026年6月28日(日)会場「シマブンBBプラザ」確保。最寄り駅 はJR灘駅、阪神岩屋駅
次回の予定	日時：3月13日理事会
日時・場所	場所：web
今後の予定	